

行事コード：252001 略称：RC 床版更新（東京）

行事コード：2520011 略称：RC 床版更新（大阪）



## 鋼道路橋の RC 床版更新の設計・施工技術に関する講習会 開催のお知らせ

鋼道路橋の中でも RC 床版は、多くの車両荷重を繰り返し直接受けること、路面からの水や凍結防止剤の散布による塩化物が浸入することから、劣化・損傷が継続的かつ繰り返し発生しています。既設の鋼道路橋では、このような劣化や損傷の進行を抑制する措置として、縦桁の増設、床版の増厚や炭素繊維シートへの接着等の荷重への対策が行なわれるとともに、床版防水層を設置して水や塩化物の浸入を防いでいます。しかし、近年、損傷の激しい RC 床版への対応として床版本体を取り替える事例が増えていきます。床版取替では、同時に死荷重の増加などへの対応や床版と主桁との合成構造に由来する課題への対応として、主桁を補強することが少なくありません。また、耐久性向上、施工時の交通対策など、種々の条件を設計に反映する必要があり設計実務を複雑にしています。

本講習会は、東京会場では村越潤教授（首都大学東京）、大阪会場では松井繁之名誉教授（大阪大学）をお招きして、特別講演をしていただきます。また、「鋼道路橋 RC 床版を更新する施工技術に関する小委員会」（鋼構造委員会）でまとめた報告書を参考図書として、RC 床版の現状、RC 床版を更新するにあたり抱えている問題や課題への対応方法、設計・施工の進めるにあたり配慮すべき事項、課題解決のヒントとなる施工事例、合成桁の種類と考え方など、RC 床版更新の設計実務に役立つ有益な技術情報をわかりやすく解説します。

1. 主催：土木学会（担当：鋼構造委員会）
2. 日時：令和 2 年 4 月 27 日（月）10：00－17：05（受付開始 9：20～ 受付終了 16：00）  
場所：土木学会講堂（東京会場）  
（〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内）  
日時：令和 2 年 5 月 15 日（金）10：00－17：05（受付開始 9：20～ 受付終了 15：00）  
場所：エル・おおさか 南 1023（大阪会場）  
（〒540-0031 大阪府大阪市中央区北浜東 3-14）
3. 定員：東京会場120名（申込先着順）、大阪会場100名（申込先着順）
4. 参加費：会員 7,000 円、非会員 8,000 円（テキスト代含む）
5. 申込み締切日：東京会場 令和 2 年 4 月 17 日（金）  
大阪会場 令和 2 年 4 月 28 日（火）
6. 申込方法：

土木学会ホームページ（<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>）から、お申し込みください。または、学会誌綴込みもしくは土木学会ホームページ内

（<http://www.jsce.or.jp/event/active/form.pdf>）の「本部参加申込書」に所定事項（特に行事コード番号）を明記のうえ、研究事業課行事担当宛へ FAX（03-3355-5278）にてご送信下さい。申込到着後、開催日 5 日前頃までに折返し「参加券」をお送りいたします。

※申込みに関してのお願い

- (1) **参加費は原則事前振込とさせていただきます。** なお、所属先の経理上の都合により事前振込が出来ない場合には通信欄にその旨お書き添え下さい。
- (2) 申込締切日前に定員に達している場合がございますのであらかじめご了承ください。なお、締切日以降の事前受付はいたしません。ただし、定員に余裕がある場合のみ、行事当日に会場にて受付いたします。
- (3) お申込み後、やむを得ず**キャンセルされる場合は、必ず開催日の1週間前まで**に下記の「問合せ先」にご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費を徴収させていただきますのであらかじめご了承ください。

7. 問合せ先：土木学会研究事業課 桃井

E-mail : momoi “at” jsce.or.jp ( “at” を@に変更してください) TEL : 03-3355-3559

8. プログラム

- |                  |                      |  |
|------------------|----------------------|--|
| 10:00～10:05      | 開会の挨拶                | 鋼道路橋 RC 床版を更新する施工技術に関する小委員会 委員長              |
| 10:05～10:20      | RC 床版の現状             | 後藤俊吾 ((株)高速道路総合技術研究所)                        |
| 10:20～11:05      | 課題への対応と設計・施工における配慮事項 | 服部雅史 (中日本高速道路(株))                            |
| 休憩 (11:05～11:10) |                      |  |
| 11:10～11:50      | 合成桁の課題への対応と配慮事項      | 白水晃生 ((株)横河ブリッジ)                             |
| 休憩 (11:50～13:00) |                      |  |
| 13:00～14:00      | 特別講演                 | 東京会場：村越 潤 (首都大学東京教授)<br>大阪会場：松井繁之 (大阪大学名誉教授) |
| 休憩 (14:00～14:10) |                      |  |
| 14:10～15:20      | 施工事例からわかる RC 床版更新の要点 | 平野勝彦 (東日本高速道路(株))<br>白水晃生 ((株)横河ブリッジ)        |
| 15:20～15:50      | PC 床版の輪荷重走行試験結果      | 後藤俊吾 ((株)高速道路総合技術研究所)                        |
| 休憩 (15:50～16:00) |                      |  |
| 16:00～16:30      | RC 床版更新に関する技術開発      | 平塚慶達 (ショーボンド建設(株))                           |
| 16:30～17:00      | パネルディスカッション (質疑含む)   | 講演者全員  |
| 17:00～17:05      | 閉会の挨拶                | 鋼道路橋 RC 床版を更新する施工技術に関する小委員会 幹事長              |

※本講習会は CPD 認定プログラムです (5.4 単位)

認定番号：JSCE20-0155 (東京)、JSCE20-0156 (大阪)

**受講証明書の用紙は各自でご持参ください。**